

研究に関するご協力のお願い

福島県立医科大学衛生学・予防医学講座では、本学倫理審査委員会の承認を得て、下記の研究を実施します。本学における試料・情報の利用について、関係する皆様のご理解とご協力をお願いいたします。

2025年 3月

福島県立医科大学医学部衛生学・予防医学講座 各務 竹康

■ 研究課題名

「看護の役割別業務システム」を導入し、看護師の働き方改革にどのような影響を与えたか？：後ろ向き観察研究

■ 研究期間

2025年3月 ～ 2028年3月

■ 研究の目的・意義

本研究は、看護の役割別業務システムを導入し、既存の情報を用いて、看護師の働き方改革にどのような影響を与えるかを検証することを目的とします。看護師の働き方改革が進められる中で、臨床現場で働く看護師の実態を明らかにするため、臨床現場で働く看護師の既存の情報を利用し、研究を行う。

本研究の意義として、看護の役割別業務システムを導入することで、看護師の働き方改革にどのような影響を与えたのかを明らかにできれば、看護ケアの充実や業務の効率化促進、ワークライフバランスの保持やストレスマネジメント管理など、看護師の働き方改革の促進につながることを期待できる。

■ 研究対象となる方

2023年1月～2024年12月までの期間に、福島県立医科大学附属病院8階西病棟（消化器・リウマチ膠原病内科病棟）に在籍した看護師

■ 研究の方法

本研究は、看護の役割別業務システム導入後、看護師の働き方改革に与えた影響を、既存の情報を用いて研究する。使用する既存の情報は、研究対象施設の就労管理システムによる退勤時間、

研究対象で実施されているワークエンゲージメントスコア、所属分析されたストレスチェック結果、該当診療科の入院患者満足度調査結果、所属分析されたワークライフバランス職員調査結果、年次有給休暇等の休暇取得日数、研究対象者から得られた主観的意見を用いる。これらの既存の情報は、研究対象者が所属する病棟責任者から取得する。

■ 試料・情報の利用を開始する予定日

2025年4月1日

■ 研究組織

研究の研究事務局は福島県立医科大学衛生学・予防医学講座であり、研究責任者は衛生学・予防医学講座 各務 竹康です。集められた情報の管理責任者は福島県立医科大学学長 竹之下誠一であり、それらの情報は福島県立医科大学衛生学・予防医学講座で利用し解析を行います。

■ 他の機関などへの試料・情報の提供について

本研究では、使用する情報について、他の機関への提供はありません。

■ この研究に関する問い合わせ

この研究に関して質問などございましたら、下記の連絡先までお問い合わせください。他の研究対象の方の個人情報や知的財産の保護などに支障がない範囲で、研究計画書や研究方法に関する資料が閲覧できます。

また、情報がこの研究に利用されることについて、研究対象者ご本人または代理の方にご了承いただけない場合は、研究対象者とはせずに情報の利用や提供はいたしませんので、下記の連絡先までお申し出ください。その場合でも研究対象者ご本人または代理人の方に不利益が生じることはありません。なお、研究結果がすでに医療系雑誌への掲載や学会発表がなされている場合は、データを取り消すことは困難な場合もあります。

問い合わせ先

〒960-1295 福島県福島市光が丘1番地

公立大学法人福島県立医科大学医学部衛生学・予防医学講座 担当：阿部 夏樹

電話：024-547-1174

e-mail：b1950737@fmu.ac.jp